令和7年9月定例会 議案第58号の概要



目次

- 1. 予算の規模
- 2. 一般会計予算の補正額
- 3. 歳出補正予算の主な事業
- 4. 主な事業の概要
- 5. その他の事業

1. 予算の規模

会計名		補正前の額	補正額	補正後の額
_	般会計	16,873,937	150,401	17,024,338
	国民健康保険特別会計(事業勘定)	2,426,321	7,432	2,433,753
 	後期高齢者医療特別会計	769,892	1,631	771,523
特別会計	介護保険特別会計(事業勘定)	2,307,715	213,946	2,521,661
計	市木診療所特別会計	64,023		64,023
	小	5,567,951	223,009	5,790,960
病	院事業会計	2,495,194		2,495,194
水道事業会計		938,531	I	938,531
下	水道事業会計	237,437	_	237,437
	合 計	26,113,050	373,410	26,486,460

2. 一般会計予算の補正額

今回補正額

1億5,040万1千円

補正後予算総額

170億2,433万8千円

	令和6年度			令和	7年度	
	(最終)	当初	第1号	第2号	第3号	補正後
予算額	予算額 17,553,417	16,730,000	126,079	17,858	150,401	
						17,024,338

3. 歳出補正予算の主な事業

I 物価高騰への支援、定額減税不足額給付	費の追加	44,436千円
(1)学校給食費物価高騰対策事業(政策的経費·調理 (2)物価高騰対応重点支援給付金事業(不足額給付		
Ⅱ 子どものための教育・保育環境の改善		45,682千円
Ⅲ スマート農業・雇用創出への支援		26,886千円
(1)中山間地域農業強化支援事業 (2)企業立地促進事業	5,686千円 21,200千円	
Ⅳ 農業継承・農地維持の強化		16,022千円
(1)新規就農者確保緊急円滑化対策事業 (2)生産基盤支援対策事業	6,480千円 9,542千円	
V 行政サービスの向上、観光施設の維持		3,064千円
(1)個人番号カード交付事業 (2)経常経費/串間温泉いこいの里管理運営費	300千円 2,764千円	

物価高騰への支援、定額減税不足額給付費の追加

学校給食費物価高騰対策事業 (政策的経費・調理場運営費)

財源組替額 12.076千円

学校政策課 (共同調理場)

(単位: 千四)

事業概要

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の充当に伴う財源組替 物価高騰により給食食材費の負担者である保護者の経済的負担を軽減する。 軽減総額16.310.040円

事業詳細の説明

▶説明 給食食材の調達を担当する串間市学校給食会へ1人1食当たり 小学生65円、中学生74円を交付し、保護者負担額を令和5年度負担額に据置く。

■小学生 補助額65円×760人×199食=9.830.600円

■中学生 補助額74円×440人×199食=6.479.440円

				(単位・1円)
	区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額
	事業費	0	16,311	16,311
	国県支出金	12,076	0	12,076
財源	地方債	0	0	0
財源内訳	その他	△12,076	16,311	4,235
	一般財源	0	0	0

※財源組替 国庫支出金:物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金

物価高騰対応重点支援給付金事業(不足額給付)

32,360千円 総合政策課

(単位・工田)

事業詳細の説明

➤説明

事業概要

給付対象者算定の結果、不足する事業費分の増額補正を行う。

支給額に不足が生じた者等に対し、給付金を支給する。

令和6年度に実施した定額減税補足給付金 (調整給付)において、

不足額給付 I 算定差額分 48.590,000円-20.670,000円 = 27.920,000円

不足額給付 [転入者見込分

30.000円×40人 = 1.200.000円

不足額給付Ⅱ差額見込分 9,760,000円-6,520,000円 = 3,240,000円

				(単位・十円)
区分		今回補正額	補正前の額	補正後の額
	事業費	32,360	30,814	63,174
財源	国県支出金	32,360	30,814	63,174
	地方債	0	0	0
財源内訳	その他	0	0	0
	一般財源	0	0	0

Ⅱ 子どものための教育・保育環境の改善

保育料無償化スマイル事業費

事業概要

教育・保育施設に係る施設給付を行う。

事業詳細の説明

➤説明

(1)教育・保育施設における保育士等の人件費について、令和6年度人事院勧告に伴う国家公務員の給与改定に準じ、引き上げられた処遇改善分(10.7%)に係る補正を行う。

▶増額補正額

30,847千円

(2)「1歳児配置改善加算」の創設

職場改善を進めている教育・保育施設において、1歳児の職員配置を園児5人に対し職員1人以上配置している教育・保育施設に対し、新たに加算する。

→基準額 18.730円 × 12月 × 66名 ≒ 14.835千円

45,682千円

福祉事務所

	区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額
	事業費	45,682	943,069	988,751
	国県支出金	37,796	643,187	680,983
財源	地方債	0	0	0
内訳	その他	△1,609	26,253	24,644
	一般財源	9,495	273,629	283,124

Ⅲ スマート農業・雇用創出への支援

中山間地域農業強化支援事業

事業概要

農作業受託組織へ農業機械の導入を支援することで、作業受託による 農業者の労力軽減と農業経営の効率化が図られる。

事業詳細の説明

➤説明

防除用ドローン及びレーザーレベラー導入費用の一部を助成する。 ○防除用ドローン 事業費 3,932,060円 補助額 2,620,000円 (県 1,310,000円 市 1,310,000円) ○レーザーレベラー 事業費 4,600,000円 補助額 3,066,000円 (県 1,533,000円 市 1,533,000円)

5,686千円

農業振興課

(単位:千円)

	区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額
	事業費	5,686	0	5,686
	国県支出金	2,843	0	2,843
財源内訳	地方債	0	0	0
内訳	その他	0	0	0
	一般財源	2,843	0	2,843

企業立地促進事業

事業概要

市内への企業立地を促進するとともに、既存誘致企業に対する支援を強化することで、雇用促進及び地域経済活性化へ繋げる。

事業詳細の説明

➤説明

株式会社黒瀬シーフーズの増設に伴い、企業立地促進事業補助金を交付する。

〇雇用促進奨励金300,000円 × 4人

〇施設整備等助成金

※施設整備等助成金【債務負担行為】

1,200,000円 20,000,000円

10,000,000円(令和8年度)

21,200千円

商工観光スポーツランド推進課

		(単位・1円)		
区分		今回補正額	補正前の額	補正後の額
	事業費	21,200	2,471	23,671
財源内訳	国県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	21,200	2,471	23,671

Ⅳ 農業継承・農地維持の強化

新規就農者確保緊急円滑化対策事業

事業概要

次世代を担う農業者となる新規就農者(親元就農を含む)に対し、円滑に経営を承継・発展できるよう機械・施設等の修繕等を行い経営資源の有効活用、機械・施設等の導入を支援する。

事業詳細の説明

➤説明

【補助対象者】独立・自営就農する49歳以下の認定新規就農者、認定農業者

○農業用機械・施設等の修繕に要する経費への支援

育苗施設(食用甘藷) 563千円 × 2/3 ≒ 375千円

○機械・施設等の導入等に要する経費への支援

トラクター・ロータリー 8,140千円 $\times 3/4 = 6,105$ 千円

6.480千円

農業振興課

(単位:千円)

	区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額
	事業費	6,480	0	6,480
	国県支出金	6,386	0	6,386
財源内訳	地方債	0	0	0
内訳	その他	0	0	0
	一般財源	94	0	94

生産基盤支援対策事業

事業概要

農業用施設の機能回復により、生産性が維持されるとともに耕作放棄 地の未然防止となり、農業の保全・振興に繋がる。

事業詳細の説明

➤説明

〇工事請負費

西谷池補修工事 4,010千円 外2件 計 7,768千円

○事業補助金

上南水利組合 231千円 外6件 計 1,774千円

9,542千円

農地水産林政課

	区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額
	事業費	9,542	16,785	26,327
	国県支出金	0	0	0
財源	地方債	0	4,500	4,500
内訳	その他	0	0	0
	一般財源	9,542	12,285	21,827

Ⅴ 行政サービスの向上、観光施設の維持

個人番号カード交付事業

事業概要

本庁及び支所において、マイナンバーカードに関する各種手続きの支援等を実施にあたり、手続きが困難な者に対し、出張支援を行う際のタブレット端末を購入する。

事業詳細の説明

▶ 説明

現在、証明写真の撮影をデジタルカメラで行い、専用端末で手続きを 行っているが、タブレット端末に変更することで、一貫して受付から申 請までを行い、円滑な支援を実現する。

▶ 積算 タブレット端末1台あたり 60千円 × 5台 = 300千円

経常経費/串間温泉いこいの里管理運営費

事業概要

串間温泉いこいの里の維持管理に要する経費

事業詳細の説明

➤説明

経年劣化に伴う設備の修繕など、施設を維持するために必要な費用を増額補 正する。

○修繕料 552千円 ○業務委託料 220千円 ○工事請負費 1,992千円

300千円

市民協働課

(単位:千円)

				(1 III 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
	区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額
	事業費	300	25,610	25,910
	国県支出金	300	25,610	25,910
財源内	地方債	0	0	0
内訳	その他	0	0	0
	一般財源	0	0	0

2,764千円 _{商工観光スポーツランド推進課}

				(単位・十円)
区分		今回補正額	補正前の額	補正後の額
事業費		2,764	40,179	42,943
財源内訳	国県支出金	0	1,050	1,050
	地方債	0	4,900	4,900
	その他	0	12,878	12,878
	一般財源	2,764	21,351	24,115

5. その他の事業

I. 時間外勤務手当の増額補正

▶説明:職員の災害対応等に係る時間外手当の増額補正 金額:6,332千円

Ⅱ. 広報用カメラの購入に伴う増額補正

▶説明:使用機種の経年劣化に伴いカメラの更新を行う。 金額:1,100千円

Ⅲ. NHK受信料に係る増額補正

➤説明: NHKからの要請を受け調査を行ったところ、公用車カーナビ等25台について未契約となっていたため、

必要な受信料を支払う。 金額:2,610千円

Ⅳ. 道路、公営住宅維持に伴う経費の増額補正

▶説明: 緊急性に伴う市道天神石原谷線道路維持に必要な工事及び公営住宅維持に必要な修繕・取替等を行う。

道路分金額:3,355千円 住宅分金額:2,452千円